

第9回「地球気候系の診断に関わるバーチャルラボラトリーの形成」

講習会 & University allayed workshop (UAW)のお知らせ

2015年9月29日-10月1日、東京大学大気海洋研究所

<http://157.82.240.172/~vl/index.html>

4大学センター（東京大学大気海洋研究所、名古屋大学地球水循環研究センター、東北大学大気海洋変動観測研究センター、千葉大学環境リモートセンシング研究センター）の共同プロジェクトとして平成19年度よりスタートした「地球気候系の診断に関わるバーチャルラボラトリーの形成」プロジェクト(VL)による講習会・研究発表会を実施します。今回は、旧気候システム研究センターが東アジアの大学と共同で開催していた University allayed workshop (UAW) 再開の契機とすることを念頭に、若手研究者中心の国際ワークショップとして開催致します。

VL講習会として第9回目になる今年は「全球非静力学モデル NICAM の解説と数値シミュレーション実践」がテーマです。講習会は、分野を問わず、研究を始めた学部生、および大学院生・若手研究者を対象とします。

研究発表会は、主としてモデリング・解析研究に関係する意欲ある若手の発表を奨励します。興味と関心のある方は是非御参加下さい。

日時：平成27年9月29日(火) 研究発表会

9月30日(水) 午前：研究発表会, 午後：講習会

10月1日(木) 午前：講習会

場所：東京大学大気海洋研究所 柏キャンパス 総合研究棟

<http://ccsr.aori.u-tokyo.ac.jp/access.html>

研究発表会：「**大気モデリング（全球モデル、領域モデル、力学コア、物理過程）、数値シミュレーション・解析研究、観測データによる数値モデル検証・改良**」関連の発表を募集します。

講習会内容：

「全球非静力学モデル NICAM の解説と数値シミュレーション実践」

モデルの構造と仕組みを解説するとともに、簡単なシミュレーションの実践を通じて NICAM のコンパイルから結果の表示・解析までの一連の手順を実習する。

講師：佐藤 正樹（東京大学大気海洋研究所・教授）

宮川 知己（東京大学大気海洋研究所・特任助教）

参加者：UNIX系OSの基本コマンドを習得していること

X-WINDOWが使える状態のノートPCを持参できることが望ましい（貸与可）

言語：英語＋日本語

定員：40名(定員になり次第締め切ります)

参加申込締め切り：平成27年7月31日(木)

参加申込：下記フォームを電子メールに記入し、東京大学大気海洋研究所 VL 講習会事務局[vl-office@ori.u-tokyo.ac.jp]までお申し込み下さい。

- ・氏名：
 - ・所属：
 - ・学年もしくは職名：
 - ・E-mail アドレス：
 - ・研究発表の[有・無]、[ポスター・口頭]
「有」の場合、発表タイトル：
 - ・研究テーマ、興味：
 - ・PC 貸与の希望：[有・無]
 - ・アンケート(グループ分けに使用します)
 - UNIX 系 OS の使用歴 年 か月
 - 数値モデル使用歴 あり/なし
 - 描画ソフト GrADS 使用歴 あり/なし
-

参考：NICAM 公式ウェブサイト <http://nicam.jp/>

Satoh, M., et al. (2014) The Non-hydrostatic Icosahedral Atmospheric Model: Description and development. Progress in Earth and Planetary Science. 1, 18.
<http://dx.doi.org/10.1186/s40645-014-0018-1>

問合せ先： VL 講習会事務局

vl-office@ori.u-tokyo.ac.jp

〒277-8568 千葉県柏市柏の葉 5-1-5

東京大学大気海洋研究所

Tel: 04-7136-4372, Fax: 04-7136-4375